

2023年3月16日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社タカフジ興産様との 「北洋一括ファクタリングシステム」の取扱いを開始しました

北洋銀行は、2023年3月16日より株式会社タカフジ興産様(本社:札幌市、社長:尾上精治氏、資本金4,000万円)と、「北洋一括ファクタリングシステム」の取扱いを開始しました。

同社のグループ会社における北洋一括ファクタリングシステムの取扱いは、2022年6月13日より取扱いを開始した株式会社タカフジ様(本社:札幌市、社長:尾上精治氏、資本金6,500万円)に次いで2社目となります。

同社は1986年設立の建築設計・施工管理事業者で、設立以来、個人向け住宅やアパート・マンションなどの賃貸住宅から商業・公共施設まで幅広く手掛けています。常に最新の技術開発に努めるとともに、専門的業務を担う人材の育成に注力することにより、時代とともに多様化するお客さまのニーズに迅速かつ的確にお応えしてきました。

「住む人、使う人に寄り添った建物の提供」、「くつろぎの住空間を創造する」をモットーに、少数精鋭の社員ひとりひとりの総合力によって多種多様な業界ニーズに対応し、地域社会の「住みやすい街づくり」の発展に貢献する企業です。

北洋一括ファクタリングシステムは、従来の支払手形振り出しに代えて、支払企業の買掛債務の決済事務を当行が代行するサービスです。仕入先企業が支払企業に対して有する売掛債権を当行が一括して買い取ることで、手形の発行を原則廃止することができ、従来の手形発行に要していた印紙代、手形用紙代、発行事務に関する人件費等を大幅に削減することができます。また、ファクタリング(債権買取)手法を活用することにより、仕入先企業は一般的な手形割引よりも有利かつ確実に、決済日前に債権を資金化することが可能となります。

同システムの導入にあたっては所定の審査があり、導入企業は収益や財務内容が優れた企業として社会的に評価されています。

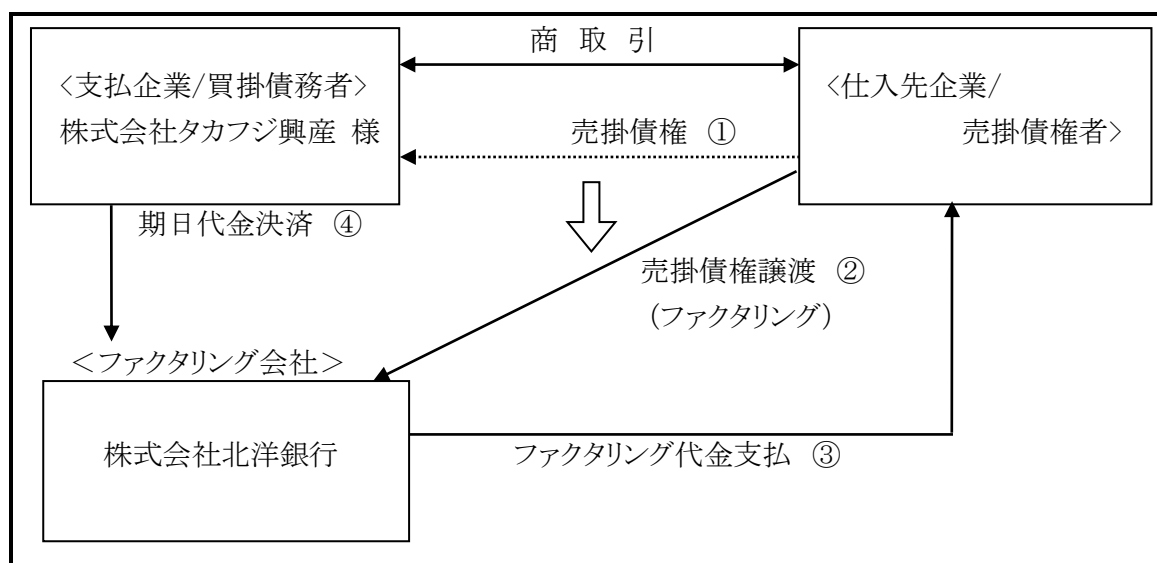
当行は今後も資金調達支援を行うことで地域金融機関として、お客さまのサポートをきめ細かく進めてまいります。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

《北洋一括ファクタリングの全体イメージ》



【説明】

① 商品販売・役務提供等による売掛債権の発生

仕入先企業と支払企業との商取引により、仕入先企業に支払企業向けの売掛債権が発生します。

② 売掛債権譲渡

仕入先企業の支払企業向け売掛債権を北洋銀行に一括譲渡していただきます。この際、支払企業はこれら譲渡債権について譲渡承諾を行います。

③ ファクタリング代金支払

北洋銀行は、仕入先企業の資金繰りのご都合に合わせて、債権期日（従来の手形決済日、以下同様）前でも仕入先企業ご指定の金融機関口座にお振込いたします。仕入先企業が債権期日まで資金が必要でない場合は、債権期日に債権額全額をお振込いたします。

④ 期日代金決済

支払企業は、債権期日に債権代金を北洋銀行に対して一括決済します。